

少林寺小学校の児童が制作した「クビアカボックス」を使って 成虫駆除を実施します

－「堺クビアカ防除大作戦」における新しい取組－

堺市では、サクラ等の樹木を食害する特定外来生物のクビアカツヤカミキリによる被害を抑制するため、令和 7 年度から「堺クビアカ防除大作戦」を実施しており、令和 8 年度は、教育機関・企業・団体等との連携強化にも取り組んでいます。

このたび、同取組の一環として、堺市立少林寺小学校と連携し、同校の児童が制作した「クビアカボックス」を使って成虫駆除を実施します。同校は、昨年度からクビアカツヤカミキリの成虫駆除に取り組む「クビアカハンター」として登録しており、児童が主体的に防除活動を実施しています。

本連携により、「堺クビアカ防除大作戦」の普及啓発及び環境教育の推進を図ります。

1 実施概要

実施期間	令和 8 年 6 月 18 日（木）～8 月 31 日（月） ※主に休み時間や校外学習時に実施
実施場所	堺市立少林寺小学校（堺市堺区少林寺町東 4-1-1）の校庭及びその周辺地域
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・クビアカボックスは、同校の児童が使用済みのペットボトル等を使いデザイン、制作した容器です。 ・同ボックスにはあらかじめ石鹼水を入れておき、捕獲した成虫をその場で入れることで駆除します。 ・駆除に当たっては、教育的配慮を行い「踏みつぶす」といった物理的な行為ではなく、踏みつぶさない方法による駆除を実施し、児童の心理的負担の軽減を図ります。



児童が制作したクビアカボックス



校内でクビアカ駆除への協力を呼び掛ける児童

2 期待される効果

- 「クビアカボックス」を活用した駆除活動を行うことで、地域課題を自分事として捉え、行動につなげる意識を醸成
- 外来種問題や環境問題に対する関心の向上

3 「堺クビアカ防除大作戦」

クビアカツヤカミキリの生態的特徴（拡散の速さ、産卵から羽化まで2～3年サイクルの生息形態）を踏まえ、令和7年度から5か年の集中的防除を行っています。

集中防除（3年）	集中的な駆除・予防に加え、市民向け講習会等、周知啓発を強化 （令和7年度～9年度）
効果検証（2年）	生息・被害調査の継続、必要に応じ追加の駆除・予防措置を実施 （令和10年度～11年度）

詳細は、以下の堺市ホームページをご確認ください。

https://www.city.sakai.lg.jp/kurashi/gomi/kankyo_hozen/gairai/71707720240501154531017.html

問 い 合 わ せ 先	担 当 課：環境局 環境保全部 環境共生課 電 話：072-228-7440 ファックス：072-228-7317
----------------------------	---